



# サキュバス

オスの精を吸収する魔族。  
オスを強制的に発情させるフェロモンを  
常に放っており  
多くの人型の種族のオスにとって天敵となる。  
定期的に精を摂取しないと  
死にはしないが非常に調子が悪くなってしまう。  
自分より低俗な種族ならば  
他人の神経を意のままに操ることができ、  
単純な腕力もヒトの数十倍はある恐ろしい種族。  
倫理観が低い個体が多く  
自分が満足するためにオスから精を絞りつくして  
殺してしまうことも厭わない。  
そのため多くの種族から恐れられているが  
同時にサキュバスとのセックスは  
この世で最も気持ちのいいものの一つとされ  
強制発情搾精セックスに憧れる者も多い。  
環境適応力が高くあらゆる惑星や環境でも  
生きていくことができる。





ヒトオス  
じゃらん



呼ばれたから  
来てみたら



—っ  
!?



本当に  
召喚してしまったのか……

召喚陣なんて  
全く信じてなかったけど

召喚して  
しまったのか……？

本当に  
サキュバスを……

ごっつ

それで  
私に何か用？

えっ？

用があるから  
呼んだのでしょうか？

ズッ  
ズッ



言えないなら――

私が当ててあげようか？



そうだけど……



その……  
えっと……



淫魔を呼ぶ理由なんて  
それしかないよね

……そ、それで  
してくれるのか？



エッチしたくて  
呼んだのでしょ？

……はい

嫌よ

そうだよな  
嫌だよな

えっ!?

当然でしょ

どうして私があなたと  
エッチしないと  
いけないの?

だって  
サキュバスって……

確かに私は淫魔で  
エッチは大好きだけど

わざわざ童貞のあなたと  
したいとは思わないわ

あなただってビュッフエで  
美味しくなさそうな物は  
わざわざ取らないでしょ

……そうですねはい

まあでもお  
せっかくこの世界に  
呼んでくれたし

条件次第で  
してあげてもいいかも

条件!?

……

私の奴隷に

なりなさい

……ど、奴隷？

下僕

眷属

ペット

サーヴァント

私の所有物になれば

可愛がってあげる

呼び方はなんでもいいわ

どうかしら？

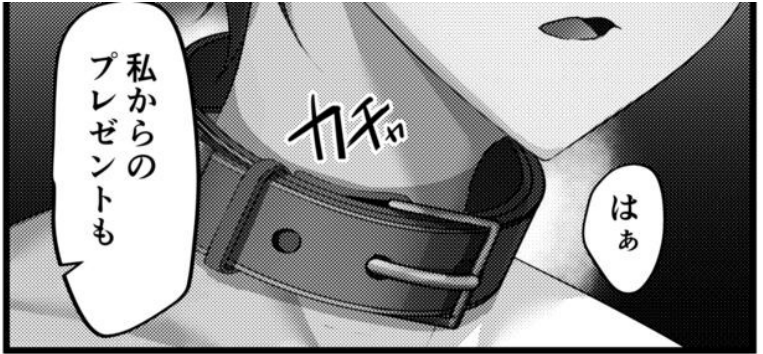
ふふ……  
よく似合ってるわよ

やっぱりヒトオスに  
服はもったいないわ

あ……ああ……

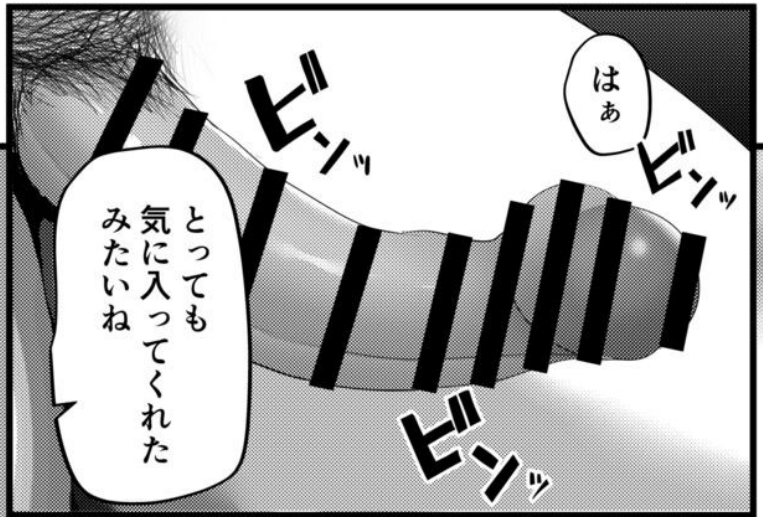
全裸で跪くのが  
お似合い





私からの  
プレゼントも

はあ



とっっても  
気に入ってくれた  
みたいね

はあ

ビーン

ビーン



ほら  
奴隷の仕事を  
しなさい

何を  
するかは  
わかる  
でしょ



ふふ  
そうよ  
ご主人様を  
喜ばせるのが

あなたの  
唯一の  
生きる  
意味よ

はあ

これから  
死ぬまで毎日する  
ことなんだから

しっかり私の気持ちいい  
ところを学びなさい

わかった？

……はい





ねえもう少し  
柔らかく舐めなさい

……こうですか？

あんっ  
そうっ……それっ



いい子ね  
その調子っ

もっと私を  
満足させなさい

言われずとも一生懸命  
愛液舐めとっちゃって

やっぱりヒトオスは  
奴隷気質なのね

ああ、そういえば  
言い忘れていたけど

淫魔の体液は  
オスにとって  
強烈な媚薬なの

催淫性も中毒性も強いから  
あまり取り込みすぎると  
頭が馬鹿になっちゃうかも



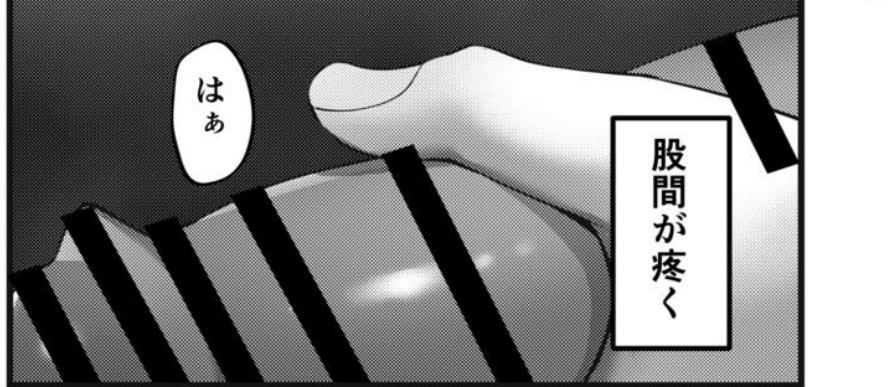
ご主人様に  
クニニ奉仕しながら

はあ



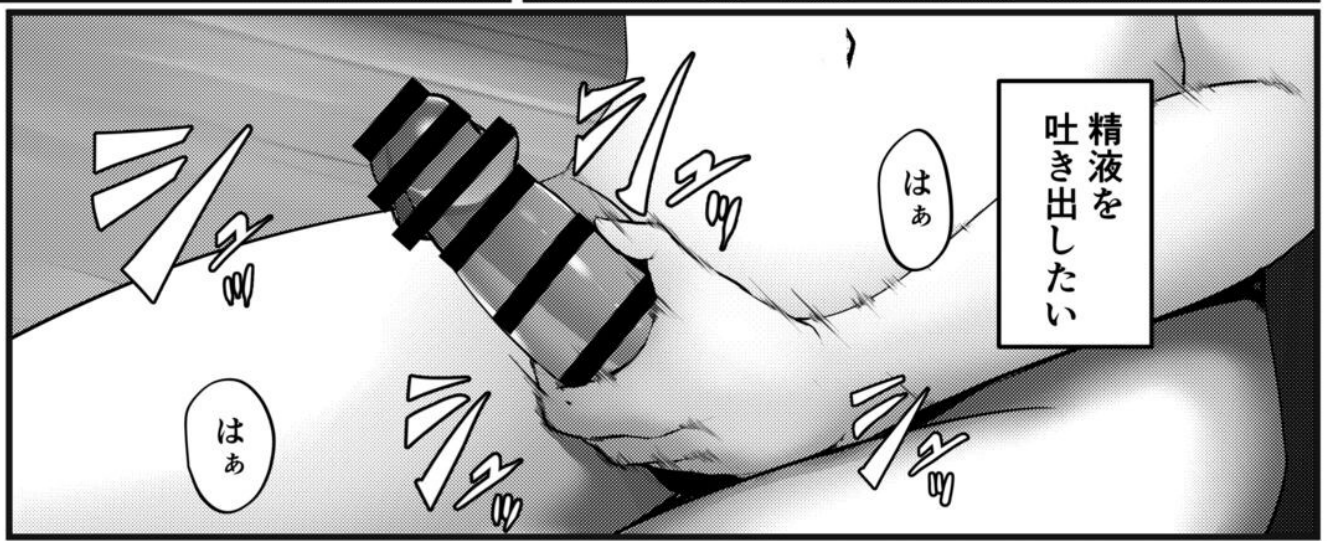
射精したい

ってもう  
聞こえてもないか



はあ

股間が疼く



精液を  
吐き出したい

はあ

はあ



ああ  
ダメだ!

はあ

精液が  
せり上がって  
くる!



クニニしながら  
オナニーするの

はあ

気持ちいい



で  
射精るっ!

うっ



はあ

あなたは一体

なにをいってんの？

ねえ？  
奴隷のくせに

うわああ!?

ワァ

シギ

ご主人様の許しなしに  
オナニーして  
いいと思ってるの？

違っ——  
こ、これはっ……

ギョ



私への  
奉仕中に

勝手に気持ちよく  
なろうとするなんて

許せない



自分の立場が  
わかってないようだし

お仕置が必要ね

お仕置き!?



待って  
今入れたらっ

知らないわ  
イきたければ  
いきなさい

なんだこれ  
中で絡みついてっ

ああっ  
出ちゃう

射<sup>で</sup>精  
るっ！

だから好きだからだけ  
いきなさい

言ったでしょ  
射精はできないって

いった  
はずなのに――

ぐうっ

射精  
できない!?

かはっ

一滴たりとも  
精液は  
出させないけど

あああなんだ  
これえあつ!





これは罰よ



うぐっ

気持ちいいけど  
苦しいでしょう



オスでは味わえない  
連続絶頂

ぐああっ

ぐうぐうっ

ぐうぐうっ



永遠に  
イかせてあげるっ!!

あなたが心の底から  
私に服従しない限り

ぐうぐうっ

あっがああっ  
ああううっ

ぐうぐうっ

ぐうぐうっ

ぐうぐうっ

ぐうぐうっ



今すぐ貯めてた精液  
全部出しなさい！

もう二度と勝手に  
オナニーしません  
からあつ

射精させて  
くださいっ

ごめんなさいっ

が  
ああ  
あああつ

本当かしら？

本当です！  
一生ご主人様の  
言うこと聞きます！

ふん

それじゃあ

フッフッフ...



射精るっ!

んんん



ぐっぐっぐっ



あああああ  
あああああっ!

すごい勢い



もっと出せるでしょ



全部だせっ

あがああ!



はあはあ

ぐうう  
絞りとられるうっ



死んじゃうー

ダメええ

一滴残らず  
絞りだしなさい

ああああっ

睾丸の中からも



少し休まないと  
もうたない……

今全部……  
出したばかり

なに休んでるの？  
早く勃起させなさい



ちよっと  
萎えてるんだけど



キス!?



はあ  
仕方ないわね

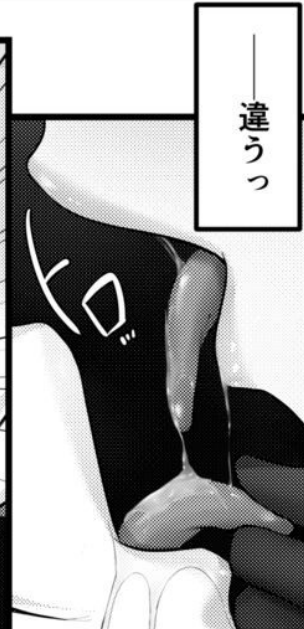
——ッ!?



唾液を  
飲まされてるっ!



これはただの  
キスじゃなくて



——違うっ



フクッ



強制的に勃起  
させられてるんだ！

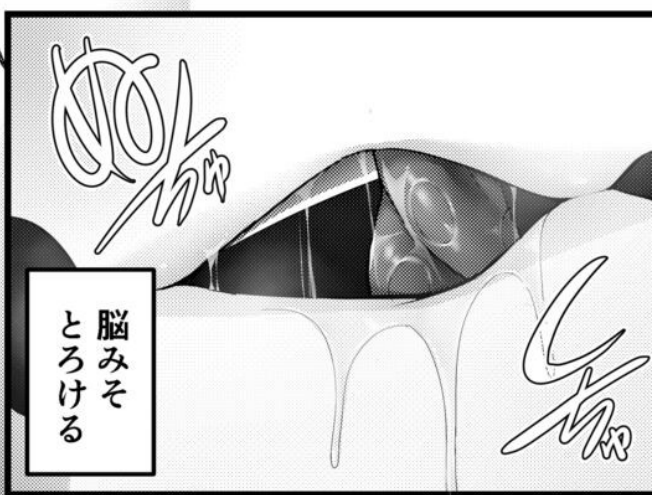
淫魔の体液は  
媚薬って

んんっ

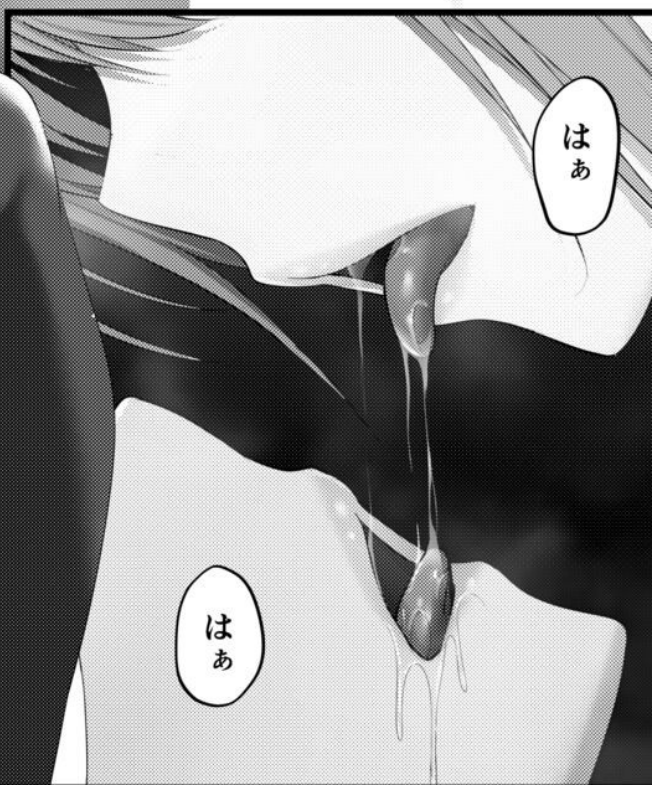
んっ



すっきり  
元気になったようね



脳みそ  
とろける



はあ

はあ

はあ

今までに経験した  
ことがないくらい

はあ

なんだこれ

股間が疼くっ！

はあ

耐えられないくらい  
ムズムズするっ

ああ、もう一度  
あの中で

はあ

はあ

気持ちよく  
なりたいっ

もう一度

待て

—っ!?

おすわり

—っ!?

私に  
許可なく

勝手に盛って  
何をする気?

ああ……

ドッ



おとなしく  
跪きなさい

勝手に私に  
触れることは  
許さない

って  
何をしてるの  
かしら？

そんなに  
一生懸命

足を  
舐めちゃって

ふふっ、いいわ  
こっちに來なさい

それがあなたなりの  
服従の示し？

ご褒美として

精液  
搾り取って  
あげるわ



が  
あああ

勝手に射精がっ  
ぐうっ……止まらないっ



言ったでしょ  
搾り取るって

今度は一切射精を  
我慢できないように  
してあげたわ

ああああ  
あああっ!

なんだ  
これえええっ



ぐううっ

腰が勝手に動いてっ



腰を振るたびに

射精する  
感覚はどう！

ほらっ



射精が止まらないっ





ちよつと  
また勢いが  
なくなつてる！

だって  
ずっと射精なんて  
できないよ……っ

グッ  
グッ

グッ  
グッ

グッ



心臓がっ  
苦しいっ

グッ  
グッ  
グッ  
グッ



だつたらもつと  
精液作りなさいっ

んんんっ！？



気持ちいい

でも唾液接種キス



また  
強制的に

精液作らされてるっ

がっちり足で  
ロックされながらの

んんんっ

ペロキス強制射精

まだまだ  
始まったばかり  
なんだから

気持ち良すぎて

はあ  
はあ  
はあ

はあ

頭おかしくなる

はあ

はあ

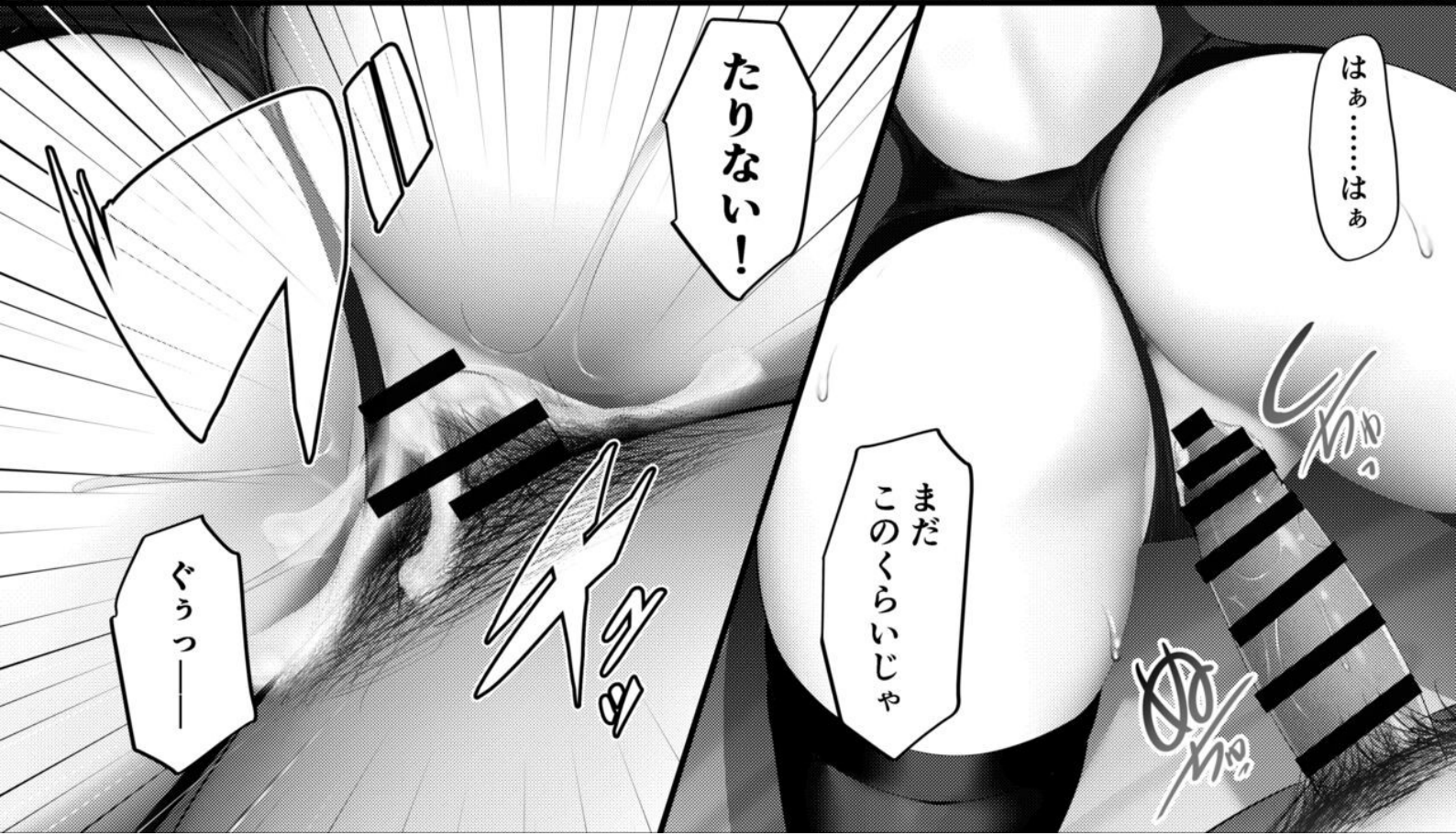
はあ  
はあ  
はあ

はあ  
はあ  
はあ



もっと  
獣のように  
腰を振りなさい！

あなたに  
知性はもう  
必要ないんだからっ



はあ……はあ

たりない！

まだ  
このくらじゃ

ぐうっ——



ほらっ

早くっ

ぐうぐう



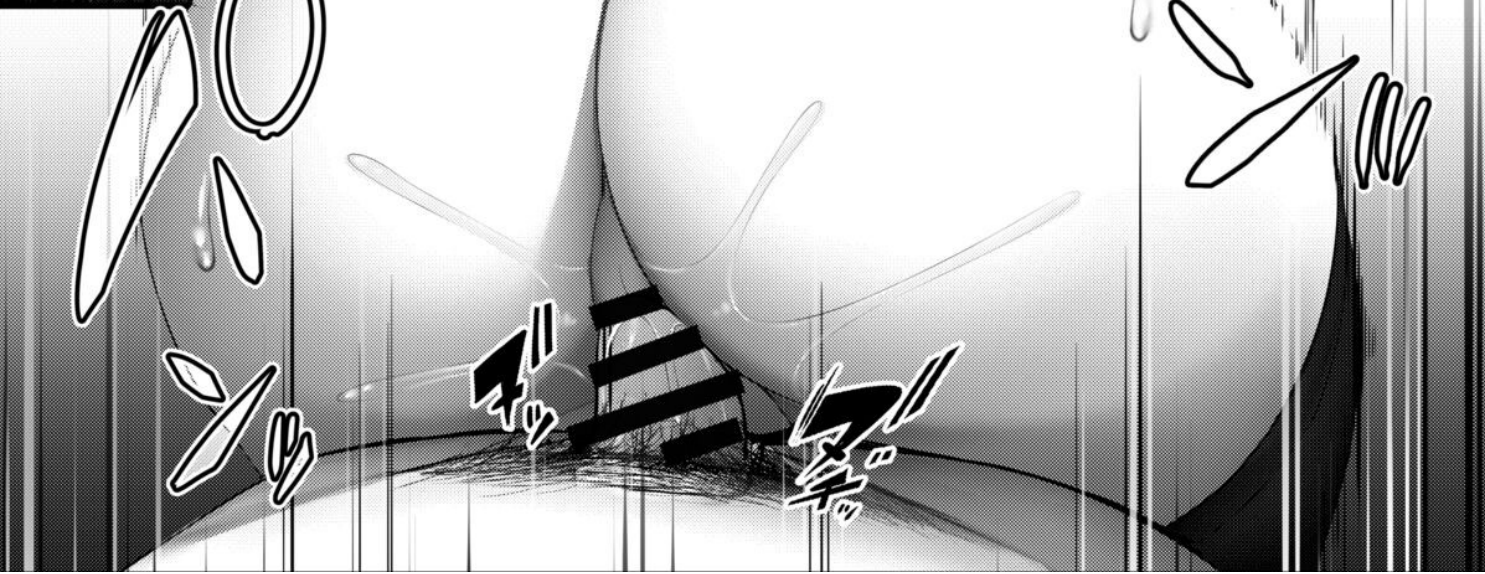
捧げなさい!

もっともっと  
精液を私に



射精しろ!

ああああっ



ズッ

ズッ

ああ……  
お願いします

少しだけ  
休ま……せて

ダメよ  
私が満足するまで

ああ……がつ  
胸が苦しい

絶対に休ませない

そんなあつ



これがサキュバスの  
奴隷になるということよ

もうあなたは私専用の  
精液サーバーなんだからっ

うう…ああ……  
死んじゃう……



ふふっそんな  
死にそうなら

私に抱かれながら  
死んじゃえぼ？



あなたの精液も命も  
私がぜーんぶ  
もらってあげるから

だからほら  
すべて私に

捧げなさい





ちゃんと中で  
出しなさいっ

あがあつ!

っ!

逃げるなっ

あぁあぁあ  
あぁあぁあ

ぜーんぶ

最後の一滴まで  
絞りだしなさい

あぁあ



でも精液サーバーの素質はあるようだし

まあヒトオスが短時間にこれだけ射精したら無理もないか



あら本当に死んだのかしら



それまでは休ませてあげる



目が覚めたら迎えにくるわ



蘇らせてあげる

end

**-奥付-**

『サキュバスのペットになる!?!』

サークル名(著者)

ネプカ

連絡先

[nepuka.nepuka@gmail.com](mailto:nepuka.nepuka@gmail.com)

発行日

2024年06月21日

無断転載・アップロード禁止

*Nepuka*



